

製品名: UEV3 ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab19606

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	52kDa

抗原情報

遺伝子名	UEVLD
別名	UEVLD; UEV3; Ubiquitin-conjugating enzyme E2 variant 3; UEV-3; EV and lactate/malate dehydrogenase domain-containing protein
遺伝子 ID	55293.0
SwissProt ID	Q8IX04
免疫原	抗血清はヒト UEVLD 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 141-190

背景

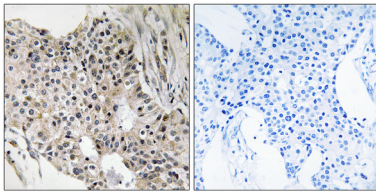
機能:ポリユビキチン化の負の調節因子である可能性があります。類似性:1つの UEV (ユビキチン E2 バリエーション) ドメインを含みます

す。類似性:C 末端セクションにあります。LDH/MDH スーパーファミリーに属します。類似性:N 末端セクションにあります。ユビキチン結合酵素ファミリーに属します。UEV サブファミリー。サブユニット:ホモ二量体。組織特異性:結腸、結腸癌細胞株、正常子宮頸部上皮、子宮頸癌、および末梢血白血球。機能:ポリユビキチン化の負の調節因子である可能性があります。類似性:1 つの UEV (ユビキチン E2 バリエーション) ドメインを含みます。類似性:C 末端セクションにあります。LDH/MDH スーパーファミリーに属します。類似性:N 末端セクションにあります。ユビキチン結合酵素ファミリーに属する。UEV サブファミリー。サブユニット:ホモ二量体。組織特異性:結腸、結腸癌細胞株、正常子宮頸部上皮、子宮頸癌、末梢血白血球。、

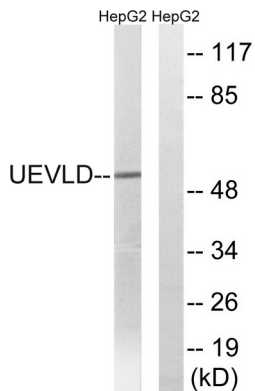
研究分野

シグナル伝達; タンパク質リン酸化; Ser/Thr キナーゼ; その他のキナーゼ

画像データ



UEVLD 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像。



UEVLD 抗体を用いた HepG2 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。